

Message

「威風堂々クラシック」は今年で12回目を迎えます。

これまでこの舞台を支えてくださったすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。

この13年のあいだに、かつて参加してくれた学生たちが成長し、やがて家庭を築き、新しい命を迎えている—そんな話を耳にするたび、音楽とともに流れてきた時間の重みと尊さを実感します。ここで生まれた出会いや経験が、それぞれの人生の中で息づいていることを、何より嬉しく思います。

世界に目を向けると、中東の戦争をはじめ、いまなお多くの対立や悲しみが続いています。その一方で、対話を重ね、平和へと向かおうとする歩みもまた、確かに存在しています。

音楽は、言葉や立場の違いを越えて、人と人とを結びつける力を持っています。音楽の響きは、それぞれ異なる個性が互いを尊重しながら、一つの音楽をつくり上げていく営みです。その姿は、私たちが目指すべき社会の在り方そのものではないでしょうか。

今日ここに生まれる音楽が、皆さまの心に静かな希望を灯し、次の世代へと受け継がれていく平和への願いにつながっていくことを願っています。

どうぞ最後までお楽しみください。

“威風堂々クラシック in Hiroshima”
プロデューサー

大植英次



大植英次プロフィール

1956年10月3日広島市生まれ。大阪フィルハーモニー交響楽団桂冠指揮者、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団名誉指揮者。

タンゲルウッド音楽祭でレナード・バーンスタインと出会い、以後、世界各地の公演に同行、助手を務めた。これまでにミネソタ管弦楽団音楽監督、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団首席指揮者、バルセロナ交響楽団音楽監督、大阪フィルハーモニー交響楽団音楽監督を務め、2000年よりハノーファー音楽大学終身正教授。2005年日本人指揮者として初めてバイロイト音楽祭で指揮し、世界の注目を集めた。2006年大阪芸術賞特別賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2007年大阪市民表彰受賞。2009年ニーダーザクセン州功労勲章・一等功労十字章受章、広島市民賞、中国文化賞受賞

お問合せ

威風堂々クラシック in Hiroshima 実行委員会事務局 ☎082-244-0750
〒730-0812 広島市中区加古町4-17 ホームページアドレス <https://12dodo.com>



大植英次
プロデュース

威風堂々 クラシック in Hiroshima

題字：藤村 満恵

2026
9/19(土)・20(日)

入場無料 (ただし、広島文化学園
HBGホールは有料)

主 催：威風堂々クラシック in Hiroshima 実行委員会、広島市、
公益財団法人広島市文化財団

協 力：公益社団法人広島交響楽協会、エリザベト音楽大学

後 援：広島市教育委員会、公益財団法人広島観光コンベンションビューロー、
広島商工会議所、中国新聞社、NHK広島放送局、中国放送、
広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島

《 協賛企業 》 マツダ、中国新聞社、ひろぎんホールディングス
大野石油店、中国放送、中電工、広島ガス、広島市信用組合、広島信用金庫、広島電鉄、ヒロタニ、もみじ銀行
広島トヨペット、中国電力、吉村建設



プログラム

2026. 9/19(土) 会場：JMSアステールプラザ(広島市中区加古町4-17)

入場無料

公演番号・時間・会場	プログラム
1 10:00～10:45 大ホール	指揮：大植英次 演奏：広島心音オーケストラ＊ エルガー／行進曲「威風堂々」第1番 シベリウス／フィンランディア マーラー／交響曲 第5番より第4楽章 バーンスタイン／キャンディード序曲
2 11:15～11:45 オーケストラ等 練習場	広島交響楽団：1stヴァイオリン／鎌田鴻太郎 2ndヴァイオリン／岩下恵美 ヴィオラ／永井啓子 チェロ／清水博之 モーツァルト／アイネ・クライネ・ナハトムジーク～第1楽章 エルガー／愛のあいさつ ヴィヴァルディ／「四季」～「秋」第1楽章 サン＝サーンス／「動物の謝肉祭」～白鳥 アンダーソン／プリंक・プランク・プランク ハイドン／弦楽四重奏曲 第62番「皇帝」～第2楽章
3 12:15～13:05 多目的スタジオ	ソリスト・アンサンブルオーディション合格者による演奏 演奏：ソプラノ／岩本凜 ピアノ／鹿取裕美子 ピアノ／広沢楽 トランペット／山本咲来楽、宗吉玲菜 ピアノ／三界知穂 ソプラノ／岩本若奈 ピアノ／金森陽大 ファゴット／嶋崎結南 ピアノ／鹿取裕美子 モーツァルト／アレルヤ シューマン＝リスト／献呈 エリック・モラレス／2本のトランペットのための協奏曲 ブーランク／オペラ「テレジアスの乳房」より～いいえ、旦那様～ ジャンジャン／前奏曲とスケルツォ
4 13:35～14:25 中ホール	指揮・チェンバロ：大植英次 威風堂々四季アンサンブル：1stヴァイオリン／木村紗綾、宮崎真理子、福原理奈、木本実伶 2ndヴァイオリン／大田響子、川辺祥、浜下杏子、佐藤拓人 ヴィオラ／渡邊美音、川邊秀太、福原佳奈、園部真秀 チェロ／吉田正子、西野友博、関皓介 コントラバス／守谷みさき ヴィヴァルディ／四季
5 14:55～15:45 多目的スタジオ	打楽器アンサンブル：マリンバ／山神洸一、末永優実、中野美咲、中谷紗彩 グロッケン／石丸千里 ヴィブラフォン／河田悠衣 スネアドラム／明瀬弘昌 バスドラム／峠祥太 ウィンドチャイム／金光桜子 シンバル&トライアングル／大迫柚稀 明瀬弘昌／海獣狩 加藤大輝／六月の風 金管アンサンブル：トランペット／金子文、田中優里奈、橋本七海、中原泰尚 ホルン／岩本桃佳、北野真宗 ユーフォニアム／生田奏、増田絢音 トロンボーン／秋田佳音、林乃々佳、藤本大惺 チューバ／河田朔秀 ジョブリン／イージー・ウィナーズ 成田為三／浜辺の歌 カプア／オー・ソレ・ミオ ゲーゼ／ジェラシー リチャーズ／高貴なる葡萄酒を讃えて～第4、5楽章
6 16:15～17:05 オーケストラ等 練習場	演奏：ヴァイオリン／木村紗綾 ピアノ／鹿取裕美子 ラフマニノフ／ヴォカリーズ サン＝サーンス／序奏とロンドカプリチオーソ クライスラー／ロンドンデリーの歌 ヴィエニャフスキ／華麗なるポロネーズ 第1番 ほか

威風堂々クラシック in Hiroshima 実行委員会では、このイベントの運営資金に充てるため、みなさまにご協賛(ご寄付)のお願いをしています。イベントの趣旨に賛同しご協賛いただける方は、お手数ですが、郵便局払込用紙に、住所、氏名、電話番号をご記入の上、8月31日(月)までに下記によりお振込みください。

個人協賛
のご案内

- 協賛金額 1口 2,000円(何口でも構いません)
- 振込み先 ゆうちょ銀行 01310-8-102593 威風堂々クラシック in Hiroshima 実行委員会
- 問合せ先 威風堂々クラシック in Hiroshima 実行委員会事務局 ☎ 082-244-0750

※1口につき、9月20日(日)16:00開演の広島文化学園HBGホールでの入場券1枚進呈(ただし、最大5枚まで。)

2026. 9/20(日)

入場無料

公演番号・時間・会場	プログラム
7 10:00～10:40 CLiP HIROSHIMA (広島市中区東千田町1-1-18)	こどものためのコンサート 指揮：大植英次 演奏：フルート／九鬼みつ実、秋津沙那 オーボエ／大山婆貴、村戸遙菜 クラリネット／加藤采女、井上詞央里 ファゴット／白井薫、嶋崎結南 ホルン／戸津川花、金縄知夏 モーツァルト／きらきら星変奏曲より ドビュッシー／子供の領分より「象の子守唄」「人形へのセレナード」「ゴリウオーグのケーキウォーク」 シューベルト／3つの軍隊行進曲 D.733より第3曲 【指揮者体験コーナー】
8 11:20～12:10 旧日本銀行 広島支店 (広島市中区袋町5-21)	弦楽アンサンブル：1stヴァイオリン／足利水月、木本実伶、清藤可蓮、村上葉菜 2ndヴァイオリン／岡田陽奈、佐藤拓人、前田沙希、森脇雲奏唄 ヴィオラ／福原佳奈、波多彩加、園部真秀 チェロ／沖野羽那、水津脩磨、十河拓巳 コントラバス／守谷みさき シュトラウス2世／ピッチカート波尔カ モーツァルト／ディヴェルティメント K.136 木管アンサンブル：オーボエ／古川瑞記 ファゴット／嶋崎結南 フルート／秋津沙那 クラリネット／古川朝陽 アンドレイ／4つのバガテル フランセ／木管4重奏

※開演30分前に開場する予定です。また、出演者・演目・時間等は変更になる場合があります。

2026. 9/20(日) 会場：広島文化学園HBGホール(広島市中区加古町3-3)

全席自由 1,000円

公演番号・時間・会場	プログラム
9 16:00～18:00 (開場 15:15) 広島文化学園 HBGホール	指揮：大植英次 演奏：広島心音オーケストラ＊ バーンスタイン／キャンディード序曲 シベリウス／フィンランディア ジョン・ウイリアムズ／インディ・ジョーンズのテーマ「レイダースマーチ」 ホルスト／組曲「惑星」より「木星」 マーラー／交響曲 第5番より第4楽章 マーラー／交響曲 第1番より第4楽章

※入場券取扱所：エディオン広島本店、JMSアステールプラザ、区民文化センター(東区、南区、西区、安芸区)、
電子チケットびあ(Pコード：328-035)

※3歳未満のお子様は入場無料です。ただし、お席が必要な場合はチケットが必要です。

＊「心音(しんおん)」とは、

大植英次さんが『音を耳で聞くのではなく心で感じるものだ』と考え、長年、モットーとしてこられた

大切な言葉です。公募による若手演奏者で編成されたオーケストラは、ここから命名しました。

お客さまへのお願い

- 会場内での写真撮影、録音・録画は固くお断りします。
- 会場内は飲食禁止ですので、あらかじめご了承ください。
- 駐車台数に限りがありますので、公共交通機関でご来場ください。
- 会場の様子が、新聞・テレビなどに掲載・放送されることがありますので、あらかじめご了承ください。